

14 試験について

授業科目の履修状況の評価し、単位を認定するために試験を行う。授業科目によっては、レポートに代える場合がある。授業に出席し授業担当者の指示にしたがうこと。

(1) 受験資格

- ① 当該授業科目を履修登録していること(有料科目については、納金済みであること)。
 - ② 当該授業担当者の定める出席日数を満たしていること(原則として授業日数の2/3以上の出席が必要)。
 - ③ 当該学期までの学費、その他の納付金を納入していること。
- ※ 休学期間中に試験を受けることはできない。

(2) 定期試験

一定の期間内に時間割を決めて各学期に実施する試験である。定期試験を実施する授業科目及びその時間割は、試験開始1週間前に掲示板・学生ポータルサイトに発表する(実験・実習・演習科目は、原則として「定期試験」を実施しない)。

なお、定期試験またはそれに代わる試験を病気その他やむを得ない事由により欠席した場合は、指定された期日(試験時間割発表時に掲示)までに欠席の事由(当日の状況など)を証明する書類を持参し、試験欠席の手続きを行うこと。この届出により、追試験の受験を認める。 **※欠席事由と添付提出書類は次のとおり。**

欠席事由	提出書類
病気	医師の診断書(試験当日の健康状態を記載のものに限る) または病院の領収書(日付及び氏名が記載されたもの)
交通機関の遅延	交通機関発行の遅延証明書
忌引(三親等までの親族の死亡)	死亡に関する書類(会葬通知等)
就職試験等	就職活動証明書(世田谷キャンパスはキャリアセンター、厚木キャンパスはキャリア課で証明を受けること) ※事由によっては証明が受けられない場合がある。必ず試験前、早めに窓口で確認すること。なお、企業説明会は認められないので注意。
災害(水害・火災等)	官公庁による被災証明書

(3) 定期試験に関する注意事項

- 試験時間は45分間。通常の授業時間とは異なるので注意すること。
- 学生証を所持していない学生は受験できない。なお、当日忘れた場合は、学生課(厚木キャンパスは学生教務課)にて仮学生証の発行を受けること(有料 500円・当日限り有効)。
- 受験科目が重複した場合は、事前に申し出ること。
- 試験場への入場は、試験開始後20分までとする(試験開始後は退場できない)。
- 試験場または受験科目・授業担当者の間違い、もしくは無記名答案は受験しても無効となる。
- 答案は白紙であっても必ず提出すること。
- 不正行為が発覚した場合は、当該学期の評価をすべて無効(未評価)とする。
- 試験場においては、すべて監督者の指示に従うこと。
- その他試験に関しては関係窓口へ問い合わせること。

【試験時間】

授業時限	試験時限	試験時間
1時限	1時限	9:00～9:45
	2時限	10:00～10:45
2時限	3時限	11:00～11:45
	4時限	12:00～12:45
3時限	5時限	13:00～13:45
	6時限	14:00～14:45

授業時限	試験時限	試験時間
4時限	7時限	15:00～15:45
	8時限	16:00～16:45
5時限	9時限	17:00～17:45
5・6時限	10時限	18:00～18:45
6時限	11時限	19:00～19:45

(4) 追試験

定期試験またはそれに代わる試験をやむを得ない事由(※「(2) 定期試験」を参照のこと。)により、受験できなかった場合に、その根拠書類とともに所定期間内に申請し、追試験期間中に試験を受けるもの。追試験の実施方法は、試験開始1週間前に学生ポータルサイトまたは掲示板にて掲示するので確認すること。

※ 追試験を欠席した場合の再度の試験は行わない。

15 成績相談について

各学期に履修した授業科目の評価(成績)については、学生ポータルサイト上で確認すること。この成績に関して質問がある場合は、成績開示後の成績相談日(通常授業と同曜日・同時限・同教室で実施)に出席し、授業担当者に直接指導を受けること。

なお、この成績相談は、評価の変更を目的として行うものではなく、今後の学習を進めるうえでどのような点に留意する必要があるのか、どのような点が理解できなかったのかを確認するために行うものである。この制度の主旨を理解のうえ出席すること。

事前に所定用紙に記入して持参すること。

16 成績評価とGPAについて

(1) 成績評価

「秀」・「優」・「良」・「可」が合格で、「不可」・「未評価」は不合格。成績評価の基準は、次のとおり。

【成績評価基準のガイドライン】

判定	成績	表示	成績評価基準	GP	成績評価内容
合格	秀	S	100～90点	4.0	特に優れた成績(履修者の5%以内)
	優	A	89～80点	3.0	優れた成績
	良	B	79～70点	2.0	妥当と認められる成績
	可	C	69～60点	1.0	合格と認められる成績
不合格	不可	D	59点以下	0	合格と認められる成績に達していない
	未評価	F	—	0	評価に値しない

(2) GPAについて

自らの学業成績の状況を的確に把握して、適切な履修計画とそれに基づく学習に役立てるため、GPAを算出している。

① GPA対象科目

GPAの対象科目は、①「卒業要件に算入できる科目」であって、かつ②「5段階評価によって成績を認定する科目」とし、③「学生が履修登録した科目」とする。

したがって、他学科・他学部聴講科目などは含め、リメディアル教育科目、教職・学術情報課程及び認定科目は除く。